

★ 木造化ファイルNo.168（なかよし第2こども園）

## 地場の無垢材に包まれたやすらぎの園舎

1) 施設名（用途）	なかよし第2こども園（保育園等施設）
2) 所在地	浜松市中区領家 3-23-13
3) 事業実施主体	社会福祉法人明生会
4) 設計者	(有)村松篤設計事務所（浜松市）
5) 施工者	山平建設株（浜松市）
6) 工期	平成28年5月～平成29年3月
7) 施設概要	鉄骨造2階建て耐火建築物（内外装木質化）
8) 規模（延面積）	1388.30m <sup>2</sup>
9) 主な使用樹種	軒天材（天竜杉） 床材・羽目板材（天竜杉） 内部造作材（天竜杉）
10) 施設の特徴等	浜松市の中心部に近い住宅地に建てられた、こどものための施設である。建物は高さを抑えた鉄骨造2階建てで、道路に面した位置に植栽帯を設けるなど、周辺環境に配慮した設計となっている。施設全体は「耐火建築物」であることを要求されたが、仕上材として影響が及ばない箇所には、できる限り地域産の杉無垢材を多用し、安らぎと香りが味わえるよう配慮された。なかでも、園舎のほとんどの床に採用した杉のフローリングは、無垢材である安心感と暖かい木肌に気持ちが和らぐと好評である。天竜スギのFSC認証材による軒天材・床材・羽目板材・内部造作材の部位に木質化を図ったことで、全体で約30m <sup>3</sup> の地域産材が活用された。

【施設の画像】



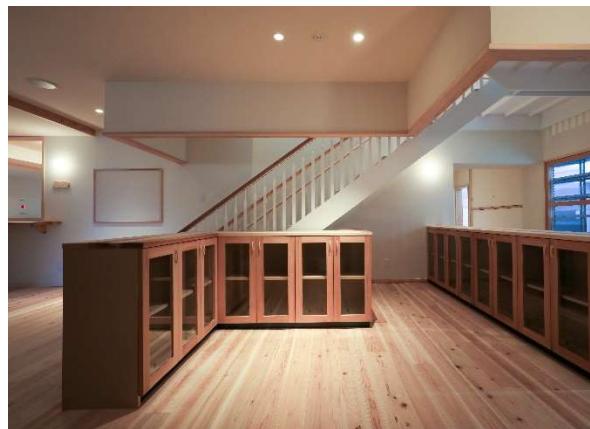
園舎全景



木の温もりを感じる園庭（天竜杉の軒天）



ホールの床・壁・ルーバーに天竜杉を使用



子供が集う図書コーナー